

新緑まぶしい春を迎え益々お元気にご活躍の事と存じます。

●平成9年第1回議会は新年度予算一般会計1906億、下水道・駐車場事業等の特別会計1404億の合せて3310億を慎重審議の末認定しました。引続き税収増が見込めない中、小・中学校の新設や母子保健事業の都からの移行など財政的につらくてもやらなくてはならない投資的、義務的経費が多く、国や都の過大な支援も期待できずかつてない超緊縮予算となりました。一方、私個人としてはインターネットのホームページ開設（7年度）やしょうが祭りで有名な新町竹の花公園の拡張（6年度）、八日町3、4街区再開発事業への補助（8年度）等、今まで議会で提案したり指適をしてきた事が適格に予算措置されました。

●予算審査特別委員会では行政改革のより具体的な取り組みを求め、清掃部の120名減員計画等評価できる英断の一方で、駅前にオープンした学園都市センターには驚く事に職員（10名）の為に休憩室（和室2室）を設置するなど市民感覚からは到底理解できない職員の意識改革を促すよう厳しく質しました。（後に、一室は壁をぬき市民用に開放させました。）

職員の名札の着用も再三の指適にも改まらず、細かい事とは思いつつも信頼される市役所づくりの第一歩と信じ引続き取り組む決意です。

●病院対策特別委員会では大谷・石川町の誘致病院を最終段階で3校に絞り協議を続けてまいりましたが条件面と積極度で東海大学に決定しました。

東京医大（館町）を誘致した時代と経済状況が異なり開設時の設備費の一部や救急救命の診察補助など本市が一定の負担をする事となりますが、市民の生命を守る事を最優先に委員長として決断をしました。是非ご理解を賜りたいと思います。

土地問題の解決など東京都との協議にはくろす都議に大変なご尽力をいただき、事務レベルはもちろん、息の合った師弟コンビでたびたび都と市の政治的解決ができ、お約束の年度内決定にこぎつけました。診察課目やバス停の設置などまだまだやらなくてはならない事がありますが平成12年の開設をめざし急ピッチでがんばります。

---

八王子市議会議員 萩生田 光一

平成9年5月吉日

八王子市暁町1-33-4 (〒192) ☎ 46-3008・27-3233 F A X 28-2468

---